



# テーマ「協働の取組み計画案をつくろう！」 ～地域コミュニティ協議会設置に向けて～



市では、市内 14 すべての小学校区で、地域の課題を地域で解決する組織「地域コミュニティ協議会」の立ち上げを目指しています。

今回は、12 小学校区で開催された、本年度第 1 回目の「地域コミュニティ連絡会」の概要をお知らせします。

なお、連絡会とは別に校区が主催する協議会を設立した東小と西小については、参考として協議会で話し合われた内容を掲載します。

問合せ きずなづくり推進室 (☎ 983 - 2708)

.....以下は平成 28 年度第 1 回地域コミュニティ連絡会の内容 (5 月 31 日～7 月 27 日).....

## 地域防災について

課題 平日昼間の防災体制を整えよう (山田小)

取り組み案 ▶合同防災訓練は、学校主体ではなく、地域主体の連携方法の検討が必要▶幼稚園、小学校、中学校の合同引き渡し訓練を実施する。

課題 子どもを対象とした防災訓練をしよう (北小)

取り組み案 ▶中学生が参加できるように夜の防災訓練を実施できないか検討する。▶防災訓練の日程を学校行事やスポーツ少年団、部活動などと調整する。

課題 子どもたちとともに災害に備えよう (中郷小)

取り組み案 ▶地域一斉の防災訓練 (訓練日の統一)ができるように、各団体間のスケジュールを調整する。▶子どもたちへ正しい情報を伝えることができるよう、保護者への防災に関する教育を行う。

課題 防災力を強化する取組みを進めよう (西小※地域コミュニティ協議会：7 月 7 日)

取り組み案 ▶避難所運営については、炊き出し訓練のほか、病院を含めた救護所の運営についても検討する。▶ラジオ体操の後に簡単な防災講座を開くなど、小さな対策を積み重ねる。

課題 消防団などと連携し、災害に備えよう (長伏小)

取り組み案 ▶災害時の活躍が期待される中学生が、主体的に取り組める防災訓練を提供する。▶将来の消防団員の確保を図るため、防災訓練で消防団員が活躍する姿を子どもたちに披露するとともに、消防団と子どもの交流機会を設ける。

## 高齢者の見守りについて

課題 高齢者を近所で支えよう (東小※地域コミュニティ協議会：6 月 7 日)

取り組み案 ▶子どもと高齢者が集える場を設ける。▶高齢者と子どものパートナー制度について検討する。

課題 互いに連携して高齢者を支えよう (徳倉小)

取り組み案 ▶子ども会の廃品回収と兼ねて、高齢者世帯を訪ねて不用品がないか確認するとともに、見守りを行う。▶郵便物や新聞が溜まっていたら大人に知らせるなど、近所の様子を気にかけるよう、子どもたちに教える。

課題 高齢者の見守りのある地域づくり (北上小)

取り組み案 ▶小学生が下校時に高齢者世帯を見守ることができないか検討する。▶子ども会・老人会・自治会の連携によるイベントを実施する。

## 地域コミュニティ 連絡会とは？

**地**域コミュニティ連絡会では、普段別々に活動している団体が一堂に会し、それぞれの現況や課題を共有する中で、解決のために協力できることなど、活発な情報交換を行っています。

### 本年度の取り組み

**本**年度は、各小学校区で自主的に課題解決に取り組み、実際にアクションを起こしていくための指針となる『きずながつくる協働の取組み計画案』の作成を目標としています。（東小と西小

の“協議会”でも、同様の計画案の作成を行っています）

### 第1回目の内容

**今**後、より主体的に問題解決に取り組む組織「地域コミュニティ協議会」へ移行することを見据え、課題を出し合うだけでなく、解決に向けて“具体的に何ができるか”についてグループワークを行いました。

ここでは、各校区で話し合った内容（課題）と、そこで案として出た取り組みたい事（解決策）の一例を紹介します。

詳細は、市ホームページをご覧ください。

### 第1回地域コミュニティ連絡会

日程	小学校区	参加人数
5月31日	錦田小	36
6月2日	向山小	27
6月9日	山田小	26
6月10日	沢地小	25
6月13日	南小	32
6月30日	坂小	31
7月4日	北小	30
7月5日	中郷小	22
7月12日	長伏小	27
7月19日	徳倉小	20
7月21日	佐野小	15
7月27日	北上小	13

## 地域内の連携・交流について

**課題** 住民のふれあい(交流)を増やそう(向山小)

**取り組み案** ▶食べて、おしゃべりをする「きずな交流会」を開催する。▶高齢者が地域の子どもたちに昔の遊びを教える機会を設ける。

**課題** 子育て世代のつながりの場を作ろう(坂小)

**取り組み案** ▶小学校や幼稚園との連携が図られている放課後児童クラブの活用を地域としての取り組みにする。▶幼稚園や小学校PTAの横のつながりを活用し、母親同士のコミュニケーションの場をつくる。

**課題** 地域内の交流を深めよう(中郷小)

**取り組み案** ▶地域のことを知り、住民同士の親睦を深めるウォークラリーの開催を検討する。▶スポーツ少年団に地域の行事への参加を依頼する。

**課題** 佐野と見晴台の交流を深める取り組みを実施しよう(佐野小)

**取り組み案** ▶子ども会同士の交流を佐野の神社のお祭りだけではなく、見晴台の夏祭りも拡大していく。▶高齢者の引きこもり防止や世代間交流のため、閉じこもりがちな高齢者への対策を検討する。

**課題** 学校や保育園・幼稚園と地域の連携を深めよう(南小)

**取り組み案** ▶地域のイベントがいつでもわかるような掲示板を設ける。▶「通学路をキラリ大作戦」に小学生、園児が参加して交流の機会とする。

## 子どもの健全育成について

**課題** 子どもの健全育成を目指す地域づくり(錦田小)

**取り組み案** ▶錦田小の“あいさつチャンピオン”や錦田中の“あさげ運動(あいさつ・さわやかに・元気良く)”に地域全体で取り組む。▶錦田中のサポーターズクラブの活動を通じた子どもとの交流を進める。

**課題** 地域で子どもたちを支えよう(沢地小)

**取り組み案** ▶散歩コースを設定し、学校の下校時刻に合わせて地域住民に歩いてもらう。▶組織にこだわらず気軽に見守ってもらえる仕組みづくりを進める。

**課題** 子どもたちを地域で育む取り組みを進めよう(南小)

**取り組み案** ▶老人会と子ども会の合同資源回収を検討する。▶運動会やシャギリには、子ども会未入会者でも参加できるようにするなど、子ども会以外で子ども同士の交流の機会をつくる。